

台本の文法

@12…開始から 12 秒経過時まで続くセリフが読み上げられるべきであることを示します。

@1:23…開始から 1 分 23 秒経過時まで続くセリフが読み上げられるべきであることを示します。

+12…直前のセリフが読み終えられてから 12 秒経過するまでに続くセリフが読み上げられるべきであることを示します。

+1:23…直前のセリフが読み終えられてから 1 分 23 秒経過するまでに続くセリフが読み上げられるべきであることを示します。

例：

@20

吾輩は猫である。名前はまだ無い。

@1:00

どこで生れたかとうと見当がつかぬ。何でも薄暗いじめじめした所でニャーニャー泣いていた事だけは記憶している。吾輩はここで始めて人間というものを見た。

+30

しかもあとで聞くとそれは書生という人間中で一番獰悪どうあくな種族であったそうだ。

+0:45

この書生というのは時々我々を捕つかまえて煮にて食うという話である。しかしその当時は何という考もなかったから別段恐いとも思わなかった。

以上の台本は、

0:00～0:20 に「吾輩は猫である。名前はまだ無い。」

0:20～1:00 に「どこで生れたかとうと見当がつかぬ。何でも薄暗いじめじめした所でニャーニャー泣いていた事だけは記憶している。吾輩はここで始めて人間というものを見た。」

1:00～1:30 に「しかもあとで聞くとそれは書生という人間中で一番獰悪どうあくな種族であったそうだ。」

1:30～2:15 に「この書生というのは時々我々を捕つかまえて煮にて食うという話である。しかしその当時は何という考もなかったから別段恐いとも思わなかった。」

と読み上げることを想定します。

注意点

・小数点を含む項目は無視されます。

・先に読まれるべき文章はより上に記述される必要があります。順番が前後している場合、予期しない結果が発生することがあります。

・空行は無視されます。